

令和4年度 社会福祉法人あぶくま福祉会

就労継続支援B型事業所 ほどはら授産所事業報告

1. 概 要

当法人の経営方針及び当施設の事業計画に基づき、日中活動の支援の場として社会参加を促し、自立を目指し就労継続支援の事業体系に即し、就労支援を通して豊かな人間育成の醸成に努めてきた。

今年度前期は感染者の減少傾向により規制や感染対策が前年より緩やかになり、景気も上向きとなったことで、授産事業収入の企業下請け部門は一昨年度並みに戻った。花苗の販売については、ハウス内給水工事のため生産調整を余儀なくされ収入減となった。後期はコロナ第8波による感染拡大の影響で当施設が1週間施設休業になるなど、最終的に就労収入に関し前年比減収となった。年間を通して作業内容の効率化と生産活動にかかる材料費や経費支出を抑制し、利用者の工賃向上を図った。

2. 利用者の状況（令和5年3月31日現在） 定員30名 実人員37名

市町村	男	女	合計
伊達市	15名	9名	24名
桑折町	1名	6名	7名
国見町	1名	2名	3名
福島市	1名	1名	2名
本宮市	1名		1名
合 計	19名	18名	37名

年齢/性別	男	女	合 計
20歳未満	1名	1名	2名
20歳代	6名	2名	8名
30歳代	3名		3名
40歳代	5名	6名	11名
50歳代	2名	7名	9名
60歳以上	2名	2名	4名
合 計	19名	18名	37名
平均年齢	38.9歳	47.5歳	43.2歳

3. 職員の状況

所長1名、管理者（兼次長・サービス管理責任者）1名、主任1名、職業指導員8名（正職員（目標工賃達成指導員）1名 兼務正職員3名、パート1名、シルバー3名）、生活支援員1名（兼務）、事務員1名（兼務）、嘱託医1名

4. 主な事業の実施状況

（1）就労支援活動の状況

段ボール加工 農耕園芸 手工芸 リサイクルの4職種に分け、利用者の特性に応じた作業班を編成した。作業種目については地域の産業との結びつきを重視し、段ボール仕切り組み、旅館宿泊客配布用タオル封入作業、弱電機器の分解・分別、介護用電動ベッド・車椅子の洗浄作業を行った。

自主生産品としては、花卉園芸(花苗)の栽培及び販売やトイレットペーパー包装品、刺し子布巾の販売に取り組んだ。

毎月1回土曜利用日を設け就労支援も行った。利用者の送迎は、施設利用の利便性向上を図るため、西回り方面を対象にワゴン車による個別送迎を行い、令和4年4月、一部地域ルートを拡大した。（東回りはマイクロバスによる送迎を継続）

(2) 利用者の利用状況 (利用者37名)

利用日数	247日	(前年度	250日)
平均利用日数	223.8日	(前年度	227.4日)
利用率	90.6%	(前年度	91.0%)

(3) 利用者工賃の配分状況

総額	6,841,590円	(前年度6,381,120円)
年間平均支給額 一人平均	192,820円	(前年度 182,317円)
月平均支給額	15,985円	(前年度 15,193円)

(4) 健康及び安全対策

利用者の健康診断を実施し、自己の健康管理と健康生活への関心を高めた。日常の健康管理は、毎週1回の衛生検査と週2回「みんなの体操」を実施し、日頃の手洗い、うがいの励行により各種感染症の集団感染の予防に努めた。(新型コロナ対策別掲)

利用者へ給食提供を行い、バランスの取れた献立編成で栄養を摂取し、食育の面から利用者の健康維持に努めた。給食費は、社会福祉充実計画の実施により無償とした。

就労安全対策については、作業環境の整備、全体清掃、安全点検を実施し、施設内外の安全管理に努めた。また日頃起こりうる災害に備え、月1回火災や地震、水害を想定した避難訓練を行い、消防署への火災通報訓練を年2回実施した。

(5) 新型コロナ感染症予防対策

利用者、保護者、職員に注意喚起文書を発出し、感染防止に努めた。具体的には毎日の検温、手洗い、消毒、うがい、マスク着用、外出の自粛等引き続きお願いしていたが、第8波感染拡大により昨年11月、利用者の感染者が急増、1週間の休業を余儀なくされた。

利用者へのワクチン接種については、伊達市の施設巡回接種を奨励し、8月と12月に2回実施した。

(6) 施設管理

社会福祉充実計画で大型ハウスに付属する給水設備工事を行った。農耕園芸用具収納と効率的な作業ができるよう倉庫の新築工事を行った。施設内の空調機器の老朽化のため、環境省省エネルギー投資促進支援事業補助金の交付を受け空調設備更新工事を行った。

(7) 職員研修

県、県社協等主催の職務階層別研修並や各種福祉業務研修会が一部対面で行われるようになり、職員が研修を受講した。そのほかオンラインによる研修受講も行った。施設内研修として、人権擁護虐待防止研修会を開催し、職員の資質向上に努めた。

(8) 公益的な取り組み

中瀬町町内会に加入し地域住民との交流をもち、公益的な取り組みとして町内会活動に参加した。

5. 令和4年度に行った主な行事・事業等

月	行 事
4月	1日新規利用者入所式 辞令交付式 15日春の遠足（中止）の代替行事室内お花見会 21日JAふくしま未来様からイチゴご寄付受納
5月	18日保護者会総会（中止書面総会）
6月	17日保護者会玉ねぎ収穫
7月	11日～26日三者面談 14日JAふくしま未来伊達地区モモ生産部会様から桃ご寄付受納 21日法人創立記念日 創立33周年記念ジェラートのつどい
8月	2日JAふくしま未来伊達地区完熟桃ご寄付受納 10日ワクチン接種④ 12日大掃除 13～16日夏季休業 31日両施設合同保護者会役員会
9月	27日水害想定避難訓練 30日上半期慰労のつどい
10月	1日両施設保護者会合同清掃奉仕活動 11日利用者健康診断
11月	4日芋煮会とアコーディオンうたごえ喫茶 5日保護者会玉ねぎ苗植え 12日～20日新型コロナ感染拡大による自主休業
12月	21日ワクチン接種⑤ 23日クリスマス会 28日仕事納めの式 12/29～1/3年末年始休業
1月	4日仕事始めの式 7日新年と新二十歳利用者を祝う会
2月	3日節分の豆まき すし竹様から寿司ご寄付受納 6日4施設合同職員向け人権擁護研修
3月	3日ひな祭り 6日新規利用者入所式 16日内科健診 31日年度末反省会・皆勤者表彰（該当者4名） 棚卸し
毎月	工賃支給日（毎月8日、休日の場合直前の利用日）、土曜利用日、避難訓練（火災6回 地震5回 水害1回）、ほどはら通信発行（年間12号発行）、職員会議、誕生会（5・7・8・10・12・3月）、ホームページ更新
毎日	朝の会、給食提供、帰りの会、送迎バス・ワゴン車運行

6. 協力事業所（4事業所）

王子コンテナ株式会社 株式会社同仁社 株式会社荒商 日野金属産業株式会社

7. 各事業種目別売上状況（令和4年度決算額）

段ボール加工	2,690,231円	（前年度 2,945,256円）
農耕園芸	6,642,444円	（前年度 8,663,980円）
手工芸	716,308円	（前年度 658,792円）
リサイクル	1,223,006円	（前年度 1,247,305円）
合 計	11,271,989円	（前年度 13,515,333円）
※参考（前々年度 10,874,552円）		